

経営評価報告書〔事業実績シート(各法人共通)〕

(B)-1

1. 事業概要

事業名	内部管理事務				
目的及び内容	事務局の管理運営(会議開催、経理、庶務など)				
目標(値)					
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値				
	実績値				

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト		97,239,288	99,650,729	94,494,225	117,038,398
事業費		59,708,215	51,746,010	46,399,930	61,071,000
	補助金・負担金	57,532,278	51,718,720	42,788,051	54,228,000
	うち県分	57,506,459	51,691,374	42,777,059	54,228,000
	受託料等	287,040			
	うち県分	287,040			
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	1,887,603	252	3,520,222	6,843,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	1,294	27,038	91,657	
人件費		37,531,073	47,904,719	48,094,295	55,967,398
	職員別内訳				
	役員、評議員	6,377,265	6,378,608	6,215,342	6,300,000
	正規職員、その他職員	31,153,808	41,526,111	41,878,953	49,667,398

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があつた b: かなり効果があつた c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-2

1. 事業概要

事業名		人材育成・定着事業				
目的及び内容		県内7地域の雇用推進団体等が行う以下の事業に対して、必要な経費の一部を助成する ・雇用環境整備に資する研修会 ・企業見学会等				
目標(値)		実施団体数(雇用環境整備に資する活動を行う雇用推進団体等の全県展開)				
			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値	7団体	7団体	7団体	7団体
		実績値	7団体	7団体	7団体	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト		1,977,821	1,990,458	2,177,846	2,478,576
事業費		1,312,000	1,286,000	1,240,000	1,400,000
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	1,312,000	1,286,000	1,240,000	1,400,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)				
人件費		665,821	704,458	937,846	1,078,576
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	665,821	704,458	937,846	1,078,576

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があつた b: かなり効果があつた c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明		
○雇用推進団体においては、この助成事業を活用して高等学校生徒の企業見学や教員と企業との情報交換等を行うなど、高校と企業との相互理解を図る取組を実施しており、効果があつた。		

経営評価報告書〔事業実績シート(各法人共通)〕

(B)-3

1. 事業概要

事業名		無料職業紹介事業			
目的及び内容		幅広いUIターンを促進するため、UIターン希望者に特化した無料職業紹介事業を行い、求職者と県内企業との間の職業斡旋のため、(1)求人企業の開拓、(2)マッチング、(3)情報提供を実施する。職業紹介のほか、UIターン希望者への各種相談に応じるとともに、必要に応じて専門の関係機関への橋渡しを行う。 また、マッチング等を強化するために、企業見学等の企業体験事業を実施する。			
		UIターン就職決定者数			
目標(値)		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	331	337	343	341
	実績値	295	337	348	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)	
コスト		44,276,248	54,162,338	45,162,028	65,262,240	
事業費	財源内訳	補助金・負担金	5,788,235	13,163,195	3,346,701	16,649,000
		うち県分	5,788,235	13,163,195	3,346,701	16,649,000
		受託料等				
		うち県分				
		(上記のうち指定管理料)				
		県が造成補助した運用財産の取崩収入		5,177,195	3,346,701	
		資産運用収入	8,382,746	2,975,317	3,123,243	3,000,000
		使用料・入場料等				
		借入金				
		その他(上記以外)				
		人件費	30,105,267	32,846,631	35,345,383	45,613,240
	職員別内訳	役員、評議員				
正規職員、その他職員		30,105,267	32,846,631	35,345,383	45,613,240	

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があつた b: かなり効果があつた c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明			
<p>○令和7年3月末時点の求職者数は3,258人(前年度比+347人)となっており大幅に増加した。就職決定者数は348名(前年度比+11人)と、無料職業紹介事業を実施してから過去最高数かつ目標数を超えており、着実に実績を積み上げている。今後もきめ細かな求人開拓を積極的に進めていくとともに、財団自主事業である企業体験事業等を活用しながら、マッチングをより一層進めていく。</p>			

経営評価報告書〔事業実績シート(各法人共通)〕

(B)-4

1. 事業概要

事業名	若年者雇用対策事業				
目的及び内容	県(雇用政策課)の補助事業(令和元年度までは委託事業)として、以下の若年者の就職支援を実施する。 ・キャリアカウンセリング ・学生インターンシップ ・若者と企業のマッチング促進				
目標(値)	①ジョブカフェ来所者				
	②キャリア相談利用者(松江センター・浜田ランチ)				
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人	①8,000人 ②4,000人
	実績値	①4,472人 ②3,033人	①4,167人 ②2,901人	①4,543人 ②3,366人	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト	142,843,808	138,861,405	158,082,076	194,602,481
事業費	77,079,518	67,637,836	73,143,883	91,862,000
財源内訳				
補助金・負担金	72,575,923	63,430,656	66,786,979	84,491,000
うち県分	72,575,923	63,430,656	66,786,979	84,491,000
受託料等	11,974			
うち県分	11,974			
(上記のうち指定管理料)				
県が造成補助した運用財産の取崩収入				
資産運用収入				
使用料・入場料等				
借入金				
その他(上記以外)	4,491,621	4,207,180	6,356,904	7,371,000
人件費	65,764,290	71,223,569	84,938,193	102,740,481
職員別内訳				
役員、評議員				
正規職員、その他職員	65,764,290	71,223,569	84,938,193	102,740,481

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>○令和6年度のジョブカフェ来所者やキャリア相談利用者は令和5年度より増加したが、令和元年度以前(コロナ禍前)と比べて大幅に少ない状況が続いている。</p> <p>○就業体験事業についてはジョブカフェしまねでマッチングを行う「しまね短期仕事体験」では延べ参加者数は令和6年度375人で、令和5年度406人と比べ減少した。また、情報提供を行う「しまね学生インターンシップ」では令和6年度185人で、令和5年度85人と比べ増加した。就業体験事業として学生の多様なニーズに対応することができ効果があった。</p> <p>○「しまね就職活動等応援助成金」については、県内企業の人材確保と大学生等の県内就職等を図ることを目的に大学生等の就職活動等に要する経費に対して助成することで、学生の県内就活の負担軽減を図り効果があった。令和6年度助成実績は465人で、令和5年度399人と比べ増加した。令和7年度は補助上限額や対象者を拡充するため、引き続き学生や企業への周知を行っていく。</p>		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-5

1. 事業概要

事業名	地域づくり支援事業				
目的及び内容	<p>地域課題の解決や将来の移住に繋げるため、地域づくりの担い手として関係人口を受け入れたい県内地域と関係人口の掘り起こし及びマッチング、地域の担い手化に向けた取り組みを行う。</p> <p>また、自主的に取り組むNPO活動がより活性化するための支援を行うとともに、地域づくり人材の育成や地域おこし協力隊への研修会等を開催する。</p> <p>さらに、主に移住検討者・関係人口に向けて島根の地域の暮らしを体験し移住検討等を後押しすることを目的に、しまね田舎ツーリズムを推進する。</p> <p>・しまね関係人口・移住促進事業(関係人口マッチングサイト、受入・参加助成金、滞在型関係人口受入検証)</p> <p>・しまね田舎ツーリズム推進事業</p> <p>・しまねアカデミー事業</p> <p>・地域おこし協力隊支援事業</p> <p>・社会貢献活動促進事業</p>				
目標(値)	①助成する実践的活動団体数(H25年度～20団体)、②セミナー等参加者数(H24年度～1,700人)				
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	①15団体、②1,700人	①15団体、②1,700人	①15団体、②1,700人	①15団体、②1,700人
	実績値	①13団体、②1,178人	①12団体、②1,559人	①12団体、②1,465人	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト		75,292,932	74,298,257	112,051,914	124,766,838
事業費		28,166,401	31,414,941	64,191,464	68,371,000
財源内訳	補助金・負担金	25,730,766	28,155,198	61,077,952	68,371,000
	うち県分	25,730,766	28,155,198	61,077,952	68,371,000
	受託料等	2,415,635	3,218,743	3,085,512	
	うち県分		292,606	2,644,693	
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	20,000	41,000	28,000	
人件費		47,126,531	42,883,316	47,860,450	56,395,838
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	47,126,531	42,883,316	47,860,450	56,395,838

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	<p>a: 目標を達成するとともに非常に効果があった</p> <p>b: かなり効果があった</p> <p>c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある</p> <p>d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある</p>
説明	<p>○関係人口と県内地域とのマッチングを行うポータルサイトの関係案内所「しまっち！」を運営し、247件(R3～累計)のマッチングに繋がった。また、受入を行う地域の魅力化、受入体制整備にかかる経費を12団体に助成したほか、関係人口と地域団体との接点づくりのイベントをオンラインで5回実施し、関係人口と受入地域の意識の醸成を促した。さらに、関係人口を地域の担い手として育成するため、一定期間地域に滞在し日常的な地域活動に携わる事業を実施し、県内2地域で6人の受入を行った。</p> <p>○NPO法人や地域づくり団体を対象にした研修、専門相談、情報発信などに併せ、NPO法人の組織基盤、財政基盤強化のサポートを行った。</p> <p>○しまねアカデミーでは4講座・54人が全5回の講座を受講。講座終了直後に修了生と今期受講生の交流会を実施し、関係人口として島根に具体的にに関わる機会等の情報提供を行った。</p>		

経営評価報告書〔事業実績シート(各法人共通)〕 (B)-6

1. 事業概要

事業名	定住支援事業				
目的及び内容	農林漁業等の「産業体験事業」やUターン者の定着を支援する「Uターン定着支援交流事業」等を実施する。				
目標 (値)	Uターン産業体験事業における終了時定着者数【当該年度4～3月】				
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	目標値	75	75	75	65
	実績値	98	76	53	

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト		179,539,089	134,625,891	114,206,374	160,604,978
事業費		157,239,312	112,044,347	90,480,722	130,672,000
財 源 内 訳	補助金・負担金	96,320,312	57,245,670	46,126,095	115,992,000
	うち県分	96,320,312	57,245,670	46,126,095	115,992,000
	受託料等				
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入	58,000,000	48,148,319	38,564,163	14,680,000
	資産運用収入	2,919,000	6,650,358	5,790,464	
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)				
人件費		22,299,777	22,581,544	23,725,652	29,932,978
職 員 別 内 訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	22,299,777	22,581,544	23,725,652	29,932,978

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安) a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明		
<p>○「Uターンしまね産業体験事業」は、令和7年3月末時点で、累計体験者数が2,446人に達するとともに、令和6年度の終了時定着者数は53人(定着率93%)となっており、認定者数そのものは減少しているものの定着率は非常に高く、農林漁業などの分野で地域に与える効果は非常に大きい。</p> <p>○Uターン定着支援交流事業では、島根県にUターンした方と地域住民との交流会や体験プログラム実施に係る経費を助成した。(令和6年度実績: 助成件数7件、参加人数146人、うちUターン者56人)</p> <p>令和5年度と比較すると助成件数・参加人数ともに減少しており、令和7年度は広報等を見直し実施する。</p>		

経営評価報告書〔事業実績シート(各法人共通)〕

(B)-7

1. 事業概要

事業名	定住総合情報提供事業				
目的及び内容	県外で実施する移住フェア・マルシェ等での相談対応の実施、ホームページ・情報誌・新聞等による情報提供を実施する。 また、大学・短大等に在学中の学生を対象として登録者に地域や県内企業の情報を提供する「しまね登録制度」を運用する。				
目標(値)	①しまね移住情報ポータルサイト「くらしまねっと」へのアクセス数 ②しまね登録者数(高校卒業時。R6年度からは基本情報を入力した人数を計上) ③県外フェア等における相談者・情報提供者数				
	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
目標値	①3,698件/日 ②4,000人 ③1,500名	①4,383件/日 ②4,000人 ③1,500名	①4,383件/日 ②2,000人 ③1,800名	①5,763件/日 ②2,000人 ③3,300名	
実績値	①4,322件/日 ②3,313人 ③1,349名	①4,841件/日 ②3,381人 ③1,533名	①5,763件/日 ②1,489人 ③3,635名		

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(計画)
コスト	241,650,211	189,480,189	176,607,561	226,736,489
事業費	199,720,058	150,535,640	131,374,806	174,803,000
財源内訳				
補助金・負担金	193,926,058	144,477,588	125,413,609	168,503,000
うち県分	193,926,058	144,477,588	125,413,609	168,503,000
受託料等				
うち県分				
(上記のうち指定管理料)				
県が造成補助した運用財産の取崩収入				
資産運用収入	100,000	364,052	241,197	840,000
使用料・入場料等				
借入金				
その他(上記以外)	5,694,000	5,694,000	5,720,000	5,460,000
人件費	41,930,153	38,944,549	45,232,755	51,933,489
職員別内訳				
役員、評議員				
正規職員、その他職員	41,930,153	38,944,549	45,232,755	51,933,489

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安)
説明	<p>a: 目標を達成するとともに非常に効果があつた b: かなり効果があつた c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある</p> <p>○しまね移住情報ポータルサイト「くらしまねっと」内に、新規事業である「しまね企業EXPO」の特設ページを開設するなど、サイトが活発に活用されるための工夫をすることで、サイトプレビュー数が昨年度比(+922件/日)と増加しており、目標数を大幅に上回ることができ、非常に効果があつた。</p> <p>○しまね移住支援サテライト東京は、日比谷紫ビル内及び交通会館内のふるさと回帰支援センターの都内2カ所に、移住支援コーディネーター3名を配置。移住イベント(セミナー、相談会)や情報発信により新規相談者増加を図るとともに、相談者のニーズや移住確度に添った細かな相談対応を行った。R6年度の紫ビル及びふるさと回帰支援センターの相談者数は合計で770人となり過去最高の実績となった。</p> <p>○若者の情報収集の手段がSNS等に移行している状況を踏まえて開始した「しまね登録」について、県内各高校、県教育委員会、県雇用政策課と連携して登録を推進するとともに、LINEアプリを通じて学年等に応じた情報提供を行ったが、登録が進んでいない現状にあり、引き続き登録拡大に向け取り組んでいく。</p> <p>○移住イベントについては、オンライン開催のものを継続しつつ、対面イベントを拡充して開催した。対面イベントは東京・大阪で開催し、移住フェアをしまね暮らしマルシェとの同時開催としたことから、来場数が2,144人と昨年度比(+1,543人)と大幅に増加した。加えて新規事業として開催した「しまね企業EXPO」には203人の来場があるなど新規顧客拡大の機会となった。対面開催とオンライン開催のそれぞれの良さを活かしつつ、県外移住検討者との出会いの場を数多く用意することができたことにより、前年度より多くの方に対して島根暮らしの魅力を伝えることができ、とても効果があつた。</p>	